



かいちく

改築レター

★ 抜粋版 ★

十条小学校

発行：北区教育委員会事務局 教育振興部学校改築施設管理課

第5号

令和7年9月

北区では、令和11年9月の開設を目指し、十条小学校の改築事業を進めています。
今回は、旧十条台小学校（住所：東京都北区中十条1丁目5番6号）で埋蔵文化財本発掘調査見学会を開催しましたので、抜粋版では調査の様子をお届けします。
完全版では、見学会の様子をお届けしますので、ぜひご覧ください。

十条台遺跡群とは

十条台遺跡群は、JR東日本京浜東北線の東十条駅～王子駅間の西側に位置します。南北に細長い遺跡です。

南橋遺跡は十条台遺跡群に所属する遺跡のひとつで、遺跡群の中ではやや南側に位置します。本地点は南橋遺跡の北端にあたります。

これまでに行われた周辺の調査で、弥生時代後期～平安時代及び江戸時代の集落・墓域が確認されています。

弥生時代後期～古墳時代

約2000年～約1500年前

住居跡、墓、溝が確認されました。住居跡は、弥生時代後期後半頃が主体とみられます。

溝は、弥生時代の墓制である方形周溝墓とみられ、弥生時代終末期～古墳時代前期初頭頃とみられます。

古墳時代後期と考えられる円墳は、円形の周溝のみ確認されました。直径は約15mです。詳細な時期は不明です。

遺物では、弥生時代後期～古墳時代の壺形（つぼがた）土器、甕形（かめがた）土器、高坏（たかつき）形土器が出土しています。



江戸時代後期～大正時代

約250年～約100年前

土坑と溝が確認されました。これらの用途は現在わかっていませんが、貯蓄庫、区画溝などの用途が想定されます。

これらの土坑から廃棄されたとみられる陶磁器類、ガラス製品、金属製品が出土しました。中には、屋号とともに王子町や十条の地名が書かれている徳利も出土しました。



事業の進捗状況は北区ホームページからもご覧になれます。

トップページ > 子ども・教育 > 小・中学校・義務教育学校 > 学校の改築・改修 > 学校の改築 > 十条小学校の改築

十条小学校の改築

検索



お問い合わせ先
北区教育委員会事務局
学校改築施設管理課

TEL:03-3908-9277
FAX:03-3910-6885



かいちく

改築レター

★ 抜粋版 ★

十条小学校

第5号

令和7年9月

発行：北区教育委員会事務局 教育振興部学校改築施設管理課

北区では、令和11年9月の開設を目指し、十条小学校の改築事業を進めています。
今回は、旧十条台小学校（住所：東京都北区中十条1丁目5番6号）で埋蔵文化財本発掘調査見学会を開催しましたので、抜粋版では調査の様子をお届けします。
完全版では、見学会の様子をお届けしますので、ぜひご覧ください。

十条台遺跡群とは

十条台遺跡群は、JR東日本京浜東北線の東十条駅～王子駅間の西側に位置します。南北に細長い遺跡です。

南橋遺跡は十条台遺跡群に所属する遺跡のひとつで、遺跡群の中ではやや南側に位置します。本地点は南橋遺跡の北端にあたります。

これまでに行われた周辺の調査で、弥生時代後期～平安時代及び江戸時代の集落・墓域が確認されています。

弥生時代後期～古墳時代

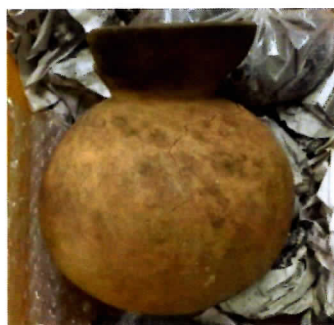
約2000年～約1500年前

住居跡、墓、溝が確認されました。住居跡は、弥生時代後期後半頃が主体とみられます。

溝は、弥生時代の墓制である方形周溝墓とみられ、弥生時代終末期～古墳時代前期初頭頃とみられます。

古墳時代後期と考えられる円墳は、円形の周溝のみ確認されました。直径は約15mです。詳細な時期は不明です。

遺物では、弥生時代後期～古墳時代の壺形（つぼがた）土器、甕形（かめがた）土器、高坏（たかつき）形土器が出土しています。



江戸時代後期～大正時代

約250年～約100年前

土坑と溝が確認されました。これらの用途は現在わかっていませんが、貯蓄庫、区画溝などの用途が想定されます。

これらの土坑から廃棄されたとみられる陶磁器類、ガラス製品、金属製品が出土しました。中には、屋号とともに王子町や十条の地名が書かれている徳利も出土しました。

事業の進捗状況は北区ホームページからもご覧になれます。

トップページ > 子ども・教育 > 小・中学校・義務教育学校 > 学校の改築・改修 > 学校の改築 > 十条小学校の改築

十条小学校の改築

検索



お問い合わせ先
北区教育委員会事務局
学校改築施設管理課

TEL:03-3908-9277
FAX:03-3910-6885